

＜真剣味＞⑤

我が家のホワイトボード

我が家は妻と子供2人の4人家族です。

私が新潟江南シニアの監督、妻は部活動を担当、長男は中学校で野球、また二男も小学校で野球を始めた。週末になると誰が、どこで、そしていつ帰宅するか分からない状態になる。そこで活躍しているのが、小さなホワイトボードである。妻が必要にかられて工夫して作ったものである。週末の日にち、名前、活動内容（練習・練習試合・大会・遠征）など記載できるようになっている。各人が記入することになっている。

忙しい週末ではあるが、みんながこのホワイトボードに予定を書いて、確認しあうことが私は好きである。みんなが頑張っていることが見えるから。

挑む！

9月に入って完全に下級生の活動に移行している。

普段から「点はとれる時に取る」、「できることをやる」と指導している。そこでこれからのチームは、どうやって塁に出て、どうやって送って、どうやって返すのか。そのことが悩みであり、また今後の楽しみでもある。

リーダー達はチームがレベルアップするため、今できること、やらねばならないことをいろいろ考え取り組んでいる。

練習の入りや素早い行動、また最後までスムーズに行くよう、全体を見渡し、指示を出している。ただ声の大きさ・タイミングなどすぐにうまくいかない部分もあるが、専任のコーチから丁寧に指導を受け、日々努力している。人を動かすことのむずかしさを感じているのかもしれない。もっともっと活気ある練習になるよう、13名全員が意識して動いでもらいたい。

＜リーダーがやれていること…＞

- ・リーダー同志の話し合い活動（今後のあり方・確認事項の徹底）
- ・チームの野球日誌のスタート（全員が普段考えていることを書く。ローテーションで回す）
- ・責任をもって取り組んでいる

あらっ！変わった。

・平日の夜練習の際、ある3年生のバッティングが良かったので褒めようと思い近づいたらビックリ、お腹付近が8月よりスッキリしていた。

ほんの10日ばかりで彼は何をしたのか！…この続きはまたあらためて！